

障害者施設経営セミナー 日程表

平成20年10月3日(金)

東京都：全社協・灘尾ホール

障害のある人が普通に暮らせる地域づくりを目指した「障害者自立支援法」は、施行後2年が経過し、法の定着に向けて着実な取り組みが進められてきましたが、本年は、施行3年後の、障害児支援施策を中心とした抜本的な見直しの時期にあたります。

このセミナーでは、厚生労働省より障害福祉の全体的な方向性や課題について、学識経験者より障害児施策の抜本的な見直しの方向について、それぞれお話をいただくとともに、実践事例を交えたディスカッションを通じて、「自立と共生」の地域社会づくりをより確かなものとするための方策を、皆さんとともに考えます。

10:00~10:20	受付
10:20~10:30	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構 理事 塩田 幸雄
10:30~12:00 (90分)	「障害福祉のこれからの展望 とともに生きる社会への取り組み」 講師 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課長 蒲原 基道 氏
12:00~13:00 (60分)	休憩
13:00~14:30 (90分)	「障害児の発達支援のために」 講師 上智大学 総合人間科学部 社会福祉学科 教授 大塚 晃 氏
14:30~14:40	休憩
14:40~16:30 (110分) (途中休憩を挟みます)	【パネルディスカッション】 障害福祉分野で幅広い見識をお持ちのジャーナリストをコーディネーターとして迎え、先駆的实践事例を題材に、「自立と共生」の地域社会づくりを確かなものとするために必要なことや、これからの障害福祉のあり方を議論します。 <コーディネーター> 安田 武晴 氏 (読売新聞東京本社 社会保障部 記者) <パネリスト> 深瀬 幸子 氏 (NPO 法人はまゆう作業所 施設長) 実践事例報告 - 就労支援と工賃アップへの展開 - 日置 真世 氏 (北海道大学大学院 教育学研究院附属 子ども発達臨床研究センター 助手) 実践事例報告 - 障害児者の「地域生活」を支える - ~地域づくりにつながるサービスづくり・実践~ 塩田 幸雄 (元 厚生労働省 政策統括官、障害保健福祉部長) 大塚 晃 氏 (上智大学 総合人間科学部 社会福祉学科 教授)

講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。